教育・保育の在り方調査特別委員会の概要について

開催日時：令和８年９月１８日（金）決算審査特別委員会終了後

議事案件・報告事項一覧

No.	分類	議案	詳細ページ
1	案件	地域型保育事業について	Ｐ３、Ｐ４
2		新しい学校づくり基本構想策定事業の進め方（案）について	Ｐ５
3	報告	保育所等の入園選考基準について	

地域型保育事業について（１）

- 概要：みやのうえ保育園入札不調による工事停止及び、町立保育園保育士減少に伴う３号認定（３歳未満）待機児童解消を目的として小規模保育事業を推進する
- 内容：下記の公募内容により４社から提案があったが、湯河原小規模保育事業者選定・評価委員会の審議において、株式会社エクシオジャパン（神奈川県横浜市）が受託候補者となった

No.	項目	公募内容
1	定員	１９名（０歳３人、１歳８人、２歳８人）
2	場所	子育て支援センター１階
3	スケジュール	令和９年度委託業務、令和１０年度以降民営化

- 経費構成：

No.	年度（令和）	事業形態	費用	
			工事費	準備費
1	８年度	事業化準備	２７，５００千円	３，０００千円
			運営費	家賃補助
2	９年度	委託事業	６０，０００千円（町単独）	町単独
3	１０年度以降	民営化	６０，０００千円（地域型保育給付金（国１／２、県１／４、町１／４））	補助制度活用

地域型保育事業について（２）

- 概要：令和９年度から小規模保育事業を開始した場合においても、待機児童が発生する可能性がある。それに備え家庭的保育事業導入に取り組む
- 事業概要：

No.	項目	公募内容
1	実施開始時期	令和９年４月
2	整備費助成	上限１００万円
3	補助金	地域型保育給付金

- 待機児童予測（令和９年４月）：家庭的保育事業が２か所開設した場合解消する

No.	歳児	見込み人数			
		応募	保育園	小規模保育	待機児童
1	０歳	６人	３人	３人	０人
2	１歳	３７人	２５人	８人	４人
3	２歳	１２人	１０人	８人	０人

＜コメント＞
町行政としても待機児童を発生させないために全力で対応していただいていることに感謝を申し上げるが、保育士さんの職場環境も含め、町立保育園・町立幼稚園の充実を図っていただきたいというのが、地元住民としての思いだと思う。

新しい学校づくり基本構想策定事業の進め方（案）について

- 概要：新しい学校づくり基本構想の策定に向けて事業を進める（令和８年度委託料１５００万円）
- 将来像に向けた課題解析：

主なテーマ	教育環境の質的向上
	通学の安全性・利便性への配慮
	地域コミュニティ・防災拠点機能の維持
	施設再編と財政負担
	統合してもなお残る小規模校としての課題への対応

- スケジュール：

令和９年１２月　基本構想案策定

令和１０年１月　事業化に向けた検討

＜コメント＞
子どもの教育は「町の将来の根幹を担う最も重要な投資」であり、慎重な議論が必要だと考えるが、町全体における公共施設の老朽化や、将来における立地適正化計画を勘案すると、もう少し進展の速度を上げたいと考える。